

3 委員会

(1) 編集委員会

編集委員会は研究成果の刊行企画及び編集に関する業務の円滑かつ適正な運営を図ることを目的に設置されている。

平成14年度は28回（持ち回りを含む）開催された。

主な議事内容は以下のとおりである。

第1回（平成14年4月19日）

- 1) 『農林水産政策研究所レビュー』 No. 4の掲載予定内容及びスケジュールを決定。
- 2) 農林水産政策研究所刊行物執筆・投稿規程について以下の改正を決定。
 - ・原稿の書き方についての部分を「執筆要領」に移し、「執筆・投稿規程」では、主に提出原稿の扱い方について記載する。
 - ・「叢書」の年度内刊行の期限について
 - 従 来：9月末までに原稿が提出されたものを刊行
 - 改正後：12月末までに刊行が決定されたものを刊行
- 3) 「政策研究」執筆要領、「叢書」執筆要領、「レビュー」執筆要領について主に以下の改正を決定した。
 - ・「政策研究」原稿の和文要旨の長さ
 - 従 来：1頁程度
 - 改正後：300～600字程度
 - ・「レビュー」原稿の注
 - 従 来：節の末尾
 - 改正後：原稿本文の末尾
- 4) 2), 3) の改正に伴う編集委員会運営編集要領改正。
- 5) 『農林水産政策研究成果情報』の発行について、平成14年度は年報とは別に刊行することを決定。

第2回（平成14年5月30日）

- 1) 『農林水産政策研究所レビュー』 No. 4の原稿内容を決定。
- 2) 『農林水産政策研究所年報（平成13年度）』について、研究概要を充実させて掲載すること、判型をA5判からA4判に変更すること等を決定。

第3回（平成14年7月11日）

- 1) 『農林水産政策研究所レビュー』 No. 5の掲載予定内容及びスケジュールを決定。
- 2) 『農林水産政策研究所英文年報2001』について、主に以下のとおり決定。
 - ① 編集体制

各部より1名の編集協力者（3名）の協力を得て、広報課において原稿整理等編集作業を行い、最終原稿は編集委員会で決定。
 - ② 編集方針
 - i 和文年報の掲載内容変更に伴って、英文年報の内容も見直す。
 - ii 写真、グラフ等をカラーで掲載し、A4判とする。
- 3) 『農林水産政策研究所年報（平成13年度）』について、以下のとおり決定。
 - ① 段組について1段組とすること、② 序文について所名（農林水産政策研究所）と

すること、③「試験研究課題一覧」の所属・担当者欄について担当者名のみを記載すること。

第4回（平成14年8月20日）

- 1) 『農林水産政策研究所レビュー』No. 5の原稿内容を決定。
- 2) 行政対応特研〔野菜〕プロジェクト研究資料第1号「WTO体制下における農産物セーフガードに関する調査資料」の刊行を決定。

第5回（平成14年9月13日）

- 1) 『農林水産政策研究所レビュー』No. 6の掲載予定内容及びスケジュールを決定。
- 2) 農林水産政策研究叢書執筆要領の3の一部改正。改正内容は以下の通り。
改正後 3 原稿には、できあがり2頁の和文要旨と英文タイトルを添付して提出する。
改正前 3 原稿には、できあがり2頁の和文要旨と1頁の英文要旨を添付して提出する。
- 3) 『農林水産政策研究叢書』の所内レフェリー1名、所外レフェリー1名を決定。

第6回（平成14年10月31日）

- 1) 『農林水産政策研究所レビュー』No. 6の原稿内容を決定。
- 2) 「農林水産政策研究叢書第2号」『日本農業の構造変化と展開方向－2000年センサスによる農業・農村構造の分析－』刊行を決定。
- 3) 『農林水産政策研究叢書』の所内レフェリー1名及び所外レフェリー1名を決定。
- 4) ワークショップ原稿に報告要旨及び討論記録（要旨）を刷上がり10頁程度でレビュー誌に掲載することを決定。
- 5) 所刊行物執筆・投稿規程及び農林水産政策研究執筆要領の改正に伴い、「農林水産政策研究」に掲載する投稿要領の変更を決定。
また、詳細な執筆要領（農林水産政策研究執筆要領）を所ホームページに掲載することを決定。

第7回（平成14年12月12日）

- 1) 『農林水産政策研究所レビュー』No. 7の掲載予定内容及びスケジュールを決定。

第8回（平成15年1月23日）

- 1) 『農林水産政策研究所レビュー』No. 7の原稿内容を決定。
- 2) 『農林水産政策研究』所内レフェリー1名を決定。

第9回（平成15年3月13日）

- 1) 『農林水産政策研究所レビュー』No. 8の掲載予定内容及びスケジュールを決定。
- 2) 『農林水産政策研究』相川良彦著「農村文化運動の思想的系譜と展開過程」刊行決定。

持ち回り編集委員会

刊行決定に関する持ち回り編集委員会は以下のとおりである。

①（平成14年7月18日）

- i) GMOプロジェクト研究資料第2号「海外諸国の組換え農産物に関する政策と生産・流通の動向」の刊行を決定。

②③（平成14年10月7日）

- i) 『農林水産政策研究』薬師寺哲郎著「自主流通米の価格形成と計画外流通米との競争」について刊行を決定。

- ii) 『農林水産政策研究』相川良彦ほか著「介護保険下における介護サービス事業の展開状況」について刊行を決定。
- ④ (平成14年10月18日)
 - i) 『農林水産政策研究』須田文明著「フランスの公的品質表示産品におけるガヴァナンス構造」について刊行を決定。
 - ii) 以下の内容で『農林水産政策研究』第3号として刊行を決定。
 - ・葉師寺哲郎著「自主流通米の価格形成と計画外流通米との競争」(研究ノート)
 - ・須田文明著「フランスの公的品質表示産品におけるガヴァナンス構造」(研究ノート)
 - ・相川良彦, 合田素行, 堀田きみ, 叶堂隆三著「介護保険下における介護サービス事業の展開状況」(調査・資料)
- ⑤ (平成14年12月16日)
 - i) 農村経済活性化プロジェクト研究資料第3号山中守著「IT社会と農業・農村」の刊行を決定。
- ⑥ (平成14年12月24日)
 - i) 農林水産政策研究所英文年報 (PRIMAFF Annual Report 2001) の刊行を決定。
- ⑦ (平成15年2月7日)
 - i) 世界食料需給プロジェクト研究資料第1号, 「資源制約下における中国農業の現状と問題点」の刊行を決定。
- ⑧ (平成15年3月4日)
 - i) 農村経済活性化プロジェクト研究資料第4号「農村活性化の指標と地域資源の活用」の刊行を決定。

『農林水産政策研究』『農林水産政策研究叢書』のレフェリーの決定及び査読結果の通知等に関する持ち回り編集委員会は以下のとおりである。

- ① (平成14年5月10日) ② (平成14年5月20日) ③ (平成14年7月30日) ④⑤ (平成14年8月7日) ⑥⑦ (平成14年8月27日) ⑧⑨ (平成14年9月27日) ⑩ (平成15年2月4日) ⑪ (平成15年2月28日)

(2) 図書委員会

図書委員会は、図書資料の収集、管理、利用等の図書館業務及び研究成果の配布等の円滑適正な運営を図るため設置されている。

図書委員会は平成14年度に7回開催された。

主な議事内容は次のとおりである。

第1回 (平成14年5月30日)

- 1) 電子図書及びデータ集等の扱いについて審議し、電子図書は冊子体図書と同様の管理を行い、また冊子体図書との重複受入を認めることを決定した。データ集等は、利用制限のあるものを除き、図書館で管理することを決定した。
- 2) 平成14年度所内刊行物の配布について審議し、従来の「農業総合研究」、「研究叢書」

に替わり、「農林水産政策研究所レビュー」を配布することで承認された。

第2回（平成14年6月5日）（持回り）

客員研究員への図書等の貸出しを認める図書取扱規程の改訂が承認された。

第3回（平成14年7月17日）

- 1) 平成14年度図書資料購入費（12,326千円）の実行計画について、承認された。
- 2) 高額図書の選定について審議し、購入図書を決定した。
- 3) 新規継続図書の選定について審議し、購入図書を決定した。
- 4) 平成14年度研究成果印刷物印刷部数の変更について審議し、承認された。

第4回（平成14年9月30日）

平成15年度購入雑誌の選定について審議し、6誌の新規購入を決定した。

第5回（平成14年10月7日）（持回り）

雑誌「食の科学」の追加購入について審議し、購入を決定した。

第6回（平成14年12月19日）（持回り）

平成14年度英文年報の配布基準及び配布先の変更について審議し、承認された。

第7回（平成15年2月5日）

- 1) 平成14年度高額図書の選書について、図書課で選定したリストに基づき購入することで承認された。
- 2) 国立国会図書館、本省図書館以外の専門図書館等への貸出しを認めることを主旨とした「図書取扱に関する規程」の一部改正及び「相互貸借実施による図書の取扱いについて」の制定について審議し、所要の修正を行うことで承認された。
- 3) 寄贈中止誌2誌の継続受入について審議し、1誌の購入が承認された。

(3) 研修委員会

農林水産省職員研修要綱（昭和39年7月10日付け39秘第366号農林事務次官通知）に基づき、農林水産省大臣官房秘書課長の依頼により実施する経済関係企画職員研修の円滑かつ適正な運営を図るため、経済関係企画職員研修委員会（以下「研修委員会」という。）を設置している。

平成14年度の研修委員会は、3回開催した。

主な議事内容は次のとおりである。

第1回（平成14年8月7日）

第56回（平成14年度）経済関係企画職員研修の参加者、今後の経済関係企画職員研修実行について報告、意見交換を行った。

第2回（平成14年11月19日）

第56回（平成14年度）経済関係職員研修の実施経過報告、実行予算などについて審議し委員会の承認を受けた。また、今後の経済関係企画職員研修の対応について、意見交換を行った。

第3回（平成15年2月18日）

平成15年度の経済関係企画職員研修実施方策（案）について審議し、今後、官房秘書課と協議し実施要領を決めていくこととした。

また、研修予算等について審議し、委員会の承認を得た。

(4) 研究情報高度化委員会

研究情報の高度化に関する事項について審議し、業務の円滑な推進及び効率的な運営を図ることを目的として設置されている。同委員会は、次長、企画連絡室長、総務部長、研究3部長、企画連絡室企画科長、同研究交流科長、同研究情報開発科長、同図書課長、同広報課長、農林水産研究計算センター運営規程に基づく担当者及び所長が指名する職員の委員で構成される。

平成14年度は委員会が4回（持ち回り3回）開催された。開催月日（決裁月日）及び審議事項（結果報告）は次のとおりである。

第1回（持ち回り）（平成14年6月12日）

「研究実行計画」のホームページへの掲載について

事務局提案の「平成14年度研究実行計画」の当所ホームページへの掲載が承認された。

第2回（持ち回り）（平成14年7月5日）

「研究評価」のホームページへの掲載について

事務局提案の「研究評価」の当所ホームページへの掲載が承認された。

第3回（平成14年7月26日）

1) 当所セキュリティポリシー実施手順の策定について

本省及び農林水産技術会議事務局筑波事務所から策定依頼のあった当所の「セキュリティポリシー実施手順」について事務局案が承認された。

2) 当所ホームページの変更について

当所の新規ホームページの公開が事務局案どおり承認され、ホームページの内容の充実については、事務局案を一部修正することで了承された。

第4回（平成15年1月28日）

「インターネットを利用した調査」に伴うホームページへの掲載について

事務局提案のインターネットを利用した「食の安全性に関する市場調査」に伴う当所ホームページへの掲載が承認された。

(5) 駐村研究員制度運営委員会

駐村研究員制度の運営に関する基本的な事項を審議するため、駐村研究員制度運営委員会が設置されている。同委員会は、所長、次長、企画連絡室長、研究3部長、研究交流科長及び所長が指名する研究員3名の計10名の委員で構成される。平成14年度には委員会が3回開催された。開催月日及び議題は次のとおりである。

第58回（平成14年6月18日）

1) 平成14年度駐村研究員会議の開催計画について

2) 駐村研究員制度の運用強化について

3) 新しい駐村研究員の選定についての提案

第59回（平成14年10月30日）

1) 平成14年度駐村研究員会議の開催について

2) 次年度の新規駐村研究員推薦依頼について

第60回（平成15年2月25日）

1) 平成14年度駐村研究員会議の総括

2) 平成15年度駐村研究員新任候補案について

(6) 研究推進委員会

研究所の研究企画及び研究進行管理の総合的検討のために、研究推進委員会が設置されており、同委員会は、所長、次長、企画連絡室長、企画科長、研究交流科長、総務部長、政策研究調整官、研究3部長及び所長が指名する研究員1名で構成される。

平成14度の研究推進委員会は、以下のとおりである。

平成14年11月12日

科学研究費補助金（平成15年度）の応募課題について

平成14年12月17日

地球環境研究総合推進費（平成15年度）の応募課題について

平成15年3月18日

プロジェクト研究評価結果のとりまとめ

平成15年3月25日

経常研究評価結果のとりまとめ

(7) 各種委員会名簿

○印は委員長

	編集委員会	図書委員会	研修委員会	研究情報高度化委員会	駐村研究員制度運営委員会	研究推進委員会
所長	○所長(篠原孝)	○所長	○所長		○所長	○所長
次長	次長(西尾健)		次長	○次長	次長	次長
企画連絡室	室長 (堀越孝良) 広報課長 (立野利武)	室長 図書課長 (森脇直基) 広報課長	室長 研修課長 (内野守司) 清水純一	室長 企画科長 (藤岡典夫) 研究交流科長 (後藤淳子) 研究情報開発 科長(松久勉) 図書課長 広報課長	室長 研究交流科長	室長 企画科長 研究交流科長
政策研究調整官	嘉田良平					水野正己 嘉田良平 柄澤彰 [~ 14. 9.30] 伊藤正人 [14.11. 1~] 中田哲也
総務部		部長(中川進)	部長	部長		部長
評価・食料政策部	部長 (吉田泰治) 市田知子 [~ 14. 9.30] 伊藤順一 [14.10. 1~]	部長 鬼木俊次 [~ 14. 9.30] 伊藤順一 [14.10. 1~]	部長 市田知子	部長 矢部光保	部長 市田知子	部長 鬼木俊次 [~ 14. 9.30]
地域振興政策部	部長 (相川良彦) 橋詰登 [~ 14. 9.30] 千葉修 [14.10. 1~]	部長 鈴木源太郎 [~ 14. 9.30] 千葉修 [14.10. 1~]	部長 鈴木源太郎	部長 鈴木源太郎 [~ 14. 9.30] 小野智昭	部長 足立恭一郎 橋詰登 [~ 14. 9.30]	部長
国際政策部	部長 (合田素行) 千葉典 [~ 14. 5.31] 渡部靖夫 [14. 6. 1~]	部長 井上荘太郎 [~ 14. 9.30] 明石光一郎 [14.10. 1~]	部長 渡部靖夫	部長 明石光一郎 [14.10. 1~] 岡江恭史 [~ 14. 2.27] 立川雅司 [14. 2.28~]	部長	部長 渡部靖夫 [14.10. 1~]
大臣官房企画評価課	企画評価課長 (武本俊彦) [~ 15. 1. 9] (皆川芳嗣) [15. 1.10~]					
事務局	次長, 広報課 長, 編集庶務	図書課	研修課	研究情報開発科	研究交流科	企画科, 研究 交流科